

平戸市公共施設等総合管理計画改訂及び第2次アクションプラン等策定支援
業務委託に係る公募型プロポーザルの審査結果について

平戸市公共施設等総合管理計画改訂及び第2次アクションプラン等策定支援業務
委託に係る公募型プロポーザルについて、選定委員会において厳正な審査を行った結
果、下記のとおり交渉権第1位を選定しましたので公表します。

令和8年6月25日

平戸市長 松尾 有嗣



- 1 選定委員
平戸市副市長ほか市職員6人
- 2 提案者
3者
- 3 審査方法
審査区分については別紙評価基準のとおり
7人の選定委員が採点（各委員持ち点220点）
- 4 業務委託交渉事業者
交渉権第1位 東亜建設技術株式会社長崎支社
- 5 審査結果
別紙のとおり
- 6 審査講評
3者とも適切かつ的確な提案でありました。

今回、交渉権第1位として選定した、東亜建設技術株式会社長崎支社は、当市の
公共施設を取り巻く課題を理解し、人口減少の進行および社会情勢の変化を踏まえ
た計画改訂が期待できる提案であった点を評価して、交渉権第1位として決定しま
した。

(別紙) 審査結果

提案者名	1次審査得点	2次審査得点	合計得点/1540点中	順位	交渉事業者
東亜建設技術株式会社長崎支社	340	988	1,328	1位	◎
提案者A	242	974	1,216	2位	次点
提案者B	326	732	1,058	3位	

(別紙)

平戸市公共施設等総合管理計画改訂及び第2次アクションプラン等策定支援業務委託に係る審査基準

第1次審査（書類審査）

評価項目		評価基準	評価点
1 事業者評価	業務実績	令和3年度から令和7年度までに、国又は地方公共団体において、公共施設等総合管理計画策定（改訂）支援業務又は類似の業務について、実績はあるか。	20点
	業務実施体制	実施体制・責任者が明確化され、業務遂行にあたって、適正な人員体制を整えているか。	10点
		従事予定者は、同種又は類似業務の実績があるか。	10点
2 業務工程等	業務を円滑かつ効率的に遂行できるスケジュールであるか。	10点	

合計 50点

第2次審査（公募型プロポーザル）

評価項目		評価基準	評価点
1 企画提案内容	公共施設等総合管理計画の改訂	本業務の目的を十分に理解した上で、公共施設等の現状及び将来の見通しについて、総務省の公共施設等総合管理計画策定の指針、本市の現状や本市を取り巻く環境の変化などを把握し、公共施設等総合管理計画改訂に向けての考え方や手法について示されているか。	20点
		本市の現状を的確に把握するとともに、公共施設マネジメントの推進に当たり、効果的な分析を行い、課題等を整理できる提案が示されているか。	10点
		想定される施設更新費用等や財源の将来予測について、明確な根拠を示した上で行うことができる提案が示されているか。	10点
		課題等の解決に繋がる明確な数値目標設定の手法等が示されている提案となっているか。	10点
		公共施設等の総合かつ計画的な管理に関する基本的な方針の提案、施設分類毎の管理に関する基本的な方針を導き出す提案が示されているか。	20点
		国の動向、他自治体における先進事例等を参考に、将来の公共施設のあり方を見据えた方向性を示す提案となっているか。	10点
		公共施設等更新費用に関して、将来的な負担額が年度ごとに試算できる提案となっているか。また状況の変化に伴い、簡単に更新が可能な提案となっているか。	10点
	個別施設計画策定支援	公共施設の適正化に向け、個別施設計画作成の手法や公共施設ごとの優先順位付けの検討方法等について示されているか。	10点
	公共施設等総合管理計画第2次アクションプラン等の策定	公共施設等総合管理計画第1次アクションプランの内容を理解し、現状や課題等を整理するとともに、今後の人口減少などの社会変化に合わせた施設整備の方向性を示すことができる提案となっているか。	20点
		第1次アクションプランの実施状況、基本方針や数値目標の見直しを踏まえ、今後の事業見通しを整理したアクションプラン策定の方向性が示されているか。	20点
	共通	公共施設マネジメントの推進に係る課題整理等に対し、専門的な見地から効果的な助言を行うことができるか。	10点
独自提案	仕様書にない観点で、専門的な知見、経験、ノウハウを活かし、具体的な提案がなされ、それらが有益で実施可能な提案であるか。（改訂後の進捗管理体制の手法等を含む。）	10点	
2 見積金額	見積額は、企画提案内容を勘案して妥当であるか。	10点	

合計 170点

総合計 220点